



【家庭用】

Craft Tea Maker

クラフトティーメーカー

取扱説明書 保証書付

お買いあげ誠にありがとうございます。正しく使用していただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

1～3	安全上のご注意
4	各部の名称
5	初めて使うとき
6～7	操作方法
7～8	ご使用方法
9	故障かな？と思ったら
10	お手入れの方法・フタについて
裏表紙	製品仕様・保証書

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しています。このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  +  =  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例  +  =  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例  +  =  電源プラグをコンセントから抜いてください  +  =  指示を守ってください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください/指示を守ってください）が描かれています。

愛情点検

長年ご使用のコーヒーマーカーの点検を



こんな症状はありませんか
 ●電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
 ●電源コードに傷がついていたり、通電したりしなかったりする。



このような症状のときは、事故防止のため、使用を中止しコンセントから電源プラグを抜いて、販売店または弊社相談窓口にて点検をご相談ください。

電源プラグ・コンセントについて

⚠ 警告

交流100V以外では使用しないでください。故障・火災・感電の原因となります。また、必ず付属したコネクタをご使用ください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグのほこりなどは、定期的に取りってください。電源プラグにほこりがたまるとう湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントへの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。修理は弊社ご相談窓口までお問い合わせください。



定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用したり分岐コンセントを使用すると異常発熱して発火することがあります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグや緩んだコンセントは使わないでください。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。



設置場所について

⚠ 警告

不安定な場所では使用しないでください。けが・故障の原因になります。



電源コードは足や物に引っかかると、本体の落下や転倒によりやけどやけがの原因となります。十分注意して配置してください。



⚠ 注意

高温の火元またはストーブの上や長時間直射日光が当たる場所、ベッドなどが通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。



壁や家具の近くでは使わないでください。また、上にモノを載せて使用しないでください。熱や蒸気による変色・変形の原因になります。収納棚などの中では使用するときは蒸気がこもらないように注意してください。



ご使用について

⚠ 危険

直火にかけないでください。

⚠ 危険



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。感電・やけどをする恐れがあります。



ご使用について

⚠ 警告

ご使用の際は必ずフタを開めてください。また、ご使用中、ご使用直後にフタを開けないでください。やけどのおそれがあります。



強い衝撃を与えないでください。破損・故障・短寿命の原因となります。また、穴やすき間にピンや針金などの金属物や燃えやすいものを入れないでください。



加熱使用中に持ち運ぶなど移動させないでください。



本体を丸洗いしたり、底面やハンドルに水をかけたり、浸けたりしないでください。ショート、感電のおそれがあります。



本体が熱いうちに水の補充でフタを開ける際は十分にお気をつけください。また、熱くなっているガラス部分には触れずハンドルと操作パネルのみご使用ください。やけどのおそれがあります。



ガラス部分や注ぎ口に手や顔を近づけないでください。やけどをする恐れがあります。特に乳幼児には触らせないようご注意ください。



⚠ 注意

空焚きは故障の原因となるのでおやめください。ご使用中に水が少なくなったり、空焚きになってしまった際は速やかに電源プラグを抜いてください。再度水を入れる場合は15分程冷ましてから冷たい水を入れてください。



お湯の沸騰中・沸騰後に注ぎ口から蒸気がでます。高温の蒸気による、やけどの原因になりますので触ったり、フタを開けたりしないでください。



加熱後注ぐ際に、勢いよく注ぐとこぼれる場合があります。やけどの恐れがありますのでゆっくり注いでください。



加熱後本体が熱いうちに持ち運ぶ場合は十分ご注意ください。やけどをする恐れがあります。



火災・漏電、その他の傷害の原因となる為、本製品付属以外の部品は使用しないでください。



水の容量はMIN200mL、MAX 600mLです。600mL以上水を入れると沸騰した際にお湯が噴き出す場合があります。600mL以下でご使用ください。



水蒸気の発生により本体に水がついたときは乾いた布でふきとってください。



本製品は屋外では使用しないでください。



お手入れするときは、スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。



破損・廃棄について

破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。



ハンドルについて

部品の取り外しの際は、スイッチを押さないようにご注意ください。また、ハンドルにグラつきを感じたら直ちに使用を中止してください。

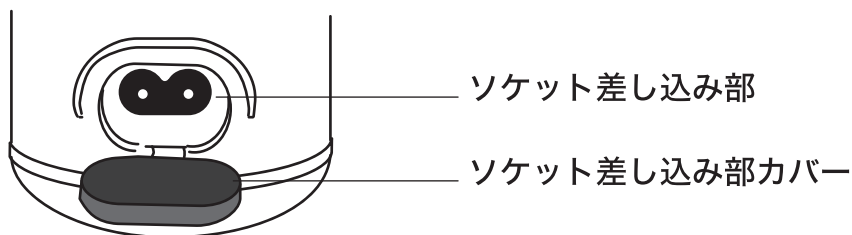
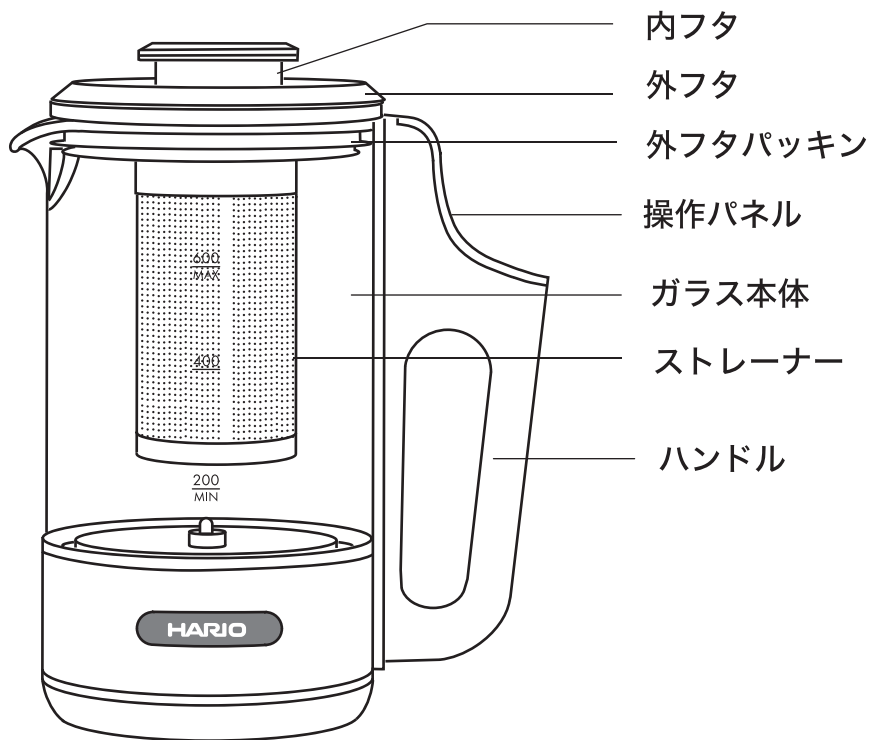


ガラスについて

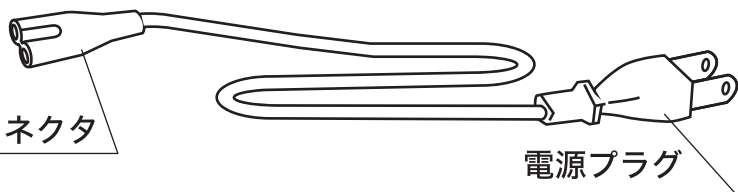
ガラスは割れるものです。洗浄や使用時ははいていねいにお取扱ってください。



各部の名称



電源コネクタ



初めて使うとき

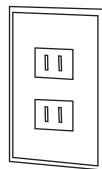
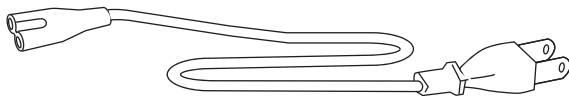
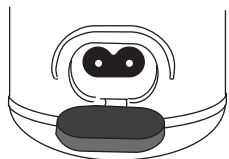
- 1 本体から取り外せる下記のもの水洗いしてください。

取り外し可能なパーツ：外フタ・内フタ・ストレーナー・外フタパッキン 注意）内フタパッキンは外せません。

- 2 最初に使用するときは本体の洗浄をしてください。（洗浄運転）
洗浄の際は必ず電源プラグをコンセントから外し、電源コネクタを本体から外してください。

〔洗浄運転〕

- 1 電源コネクタを本体のソケット差し込み部に差し込み、その後に電源プラグをコンセントに差し込みます。



●操作方法

電源プラグを挿入したら「ピー」と鳴り、全てのランプが1回点滅。

→「温度」「時間」「電源」ボタンが同時に点灯し待機モードに入る。

→1分間操作が無い場合は自動OFFになる。（ピー音）

- 2 「ガラス本体に水を600 MAX まで入れて沸騰させてお湯を捨てる」を2回繰り返してください。

⚠ 最大容量は600mLです。600mLより多く水を入れますとお湯が吹き出すことがあります。ご注意ください。

⚠ 標高1000m以上の地域は、最大容量より水量を減らしてください。

電源ボタンを押す→時間・温度設定をしない場合はデフォルトで100℃まで加熱されます。

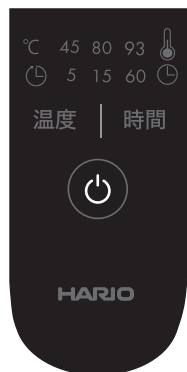
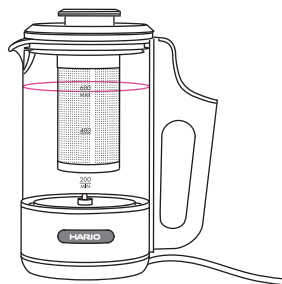
100℃に達したら自動OFF

（電源ボタン消灯・ピー音）

OFF となったらお湯を捨てます。（2回繰り返す）

⚠ お湯を捨てる際、注ぎ口から高温の蒸気が出ます。注ぎ口に顔や手を近づけないでください。

⚠ 熱湯を捨てる際、やけどをしないように十分ご注意ください。



- 3 洗浄が終わったら電源プラグをコンセントから抜き電源コネクタを本体から外します。

操作方法

機能

設定温度：45℃ 80℃ 93℃の3つの選択ができます。時間設定をしなくても稼働します。
 時間設定：5分 15分 60分の3つの選択ができます。時間設定だけでは稼働しません。
 →温度設定とセットとなります。

△設定温度は設定した温度に達すると加熱が終了します。(自動 OFF) 、「
 時間設定をした場合は設定温度に達すると設定した時間保温します。」






●操作方法

電源プラグを挿入したら「ピー」と鳴り、全てのランプが1回点滅。
 →「電源」ボタンが点滅し待機モードに入る。
 →1分間操作が無い場合は自動 OFF になる。



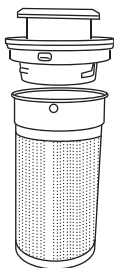
<p>デフォルトで 100℃まで加熱</p>	 <p>電源ボタンを押す →時間・温度設定をしない場合はデフォルトで 100℃まで加熱。 100℃に達したら自動 OFF となる。</p>
<p>温度・時間設定</p>	 <p>温度ボタンを押して 設定温度を選ぶ</p>  <p>時間ボタンを押して 設定時間を選ぶ</p>  <p>最後に電源ボタンを押す →加熱開始</p> <p>※時間設定をしない場合は 温度選択後電源ボタンを押す。 設定温度に達したら自動 OFF となります。</p> <p>△時間設定のみ押して電源ボタンを押しても 稼働しません。</p>
<p>OFF にする場合</p>	<p>電源ボタンを2秒押す</p>  

操作方法

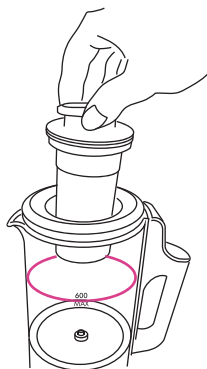
一時停止	 <p>加熱中に電源ボタンを押すと設定項目のランプが点滅する</p>	 <p>30 秒以内に電源ボタンを押すと再加熱する</p>	 <p>30 秒操作がないと自動 OFF ランプ消灯</p>
エラー表示	 <p>エラーの場合全てのランプが点滅する</p>	 <p>電源ボタンを 2 秒押し OFF にする</p>	

ご使用方法

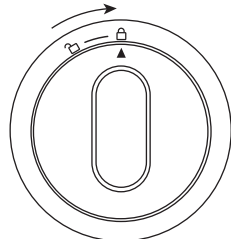
- 1 フタは外フタと内フタに分かれています。内フタにはストレーナーをセットできるようになっています。お茶を淹れる際はストレーナーの中に茶葉を入れて内フタをはめてください。ガラス本体に先に水を入れ外フタをはめストレーナーをセットした内フタを外フタにはめ合わせます。



フタを時計回りに回してセットします。

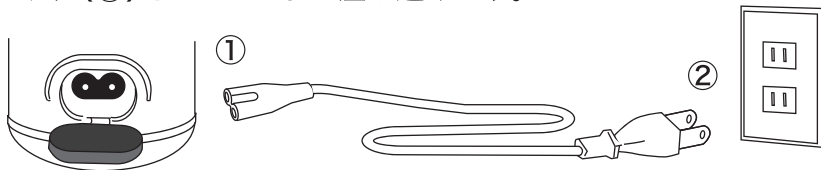


時計回りに回してセットします。



ご使用方法

- 2 電源コードのコネクタ側(①)を本体のソケットに差し込み、その後に電源プラグ(②)をコンセントに差し込みます。



- 3 操作方法(P6～P7)をご参照の上、お好みの設定でご使用ください。

お湯を沸かす場合はストレーナーを外して内フタのみ外フタにはめてご使用ください。

- ⚠ 加熱する際は必ず外フタ・内フタをはめてください。但し、牛乳を入れる場合は必ず45℃設定で内フタを開けて攪拌しながら温めてください。高温で温めると焦げ付きします。
- ⚠ 最大容量は600mLです。600mLより多く水を入れますとお湯が吹き出すことがあります。ご注意ください。
- ⚠ 水の量が200mL (MIN) よりも少ないと沸騰が早く空焚きになります。200mL以上でご使用ください。
- ⚠ フルーツティーなどガラス本体に果物を入れる際は必ず先に果物を入れてから水を注いでください。後から果物を入れると溢れる場合があります。ご注意ください。
- ⚠ 茶葉やフルーツなど気泡が発生しやすい食材を加熱する際は少量(400mL目安)・低温(80℃)で様子を観ながら加熱をしてください。
- ⚠ 漢方薬などの焦げ付きやすいものは煮出さないでください。また、スープなどの塩分が含まれるものはサビの原因となります。
- ⚠ 注ぎ口から高温の蒸気が出ます。注ぎ口に顔や手を近づけないでください。



- 4 プログラム終了すると自動OFFとなります。
電源プラグを抜いてから本体からコネクタを抜いてください。

⚠ ご使用後は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

- 5 本体ガラスのメンテナンス方法

- ① ガラス本体の400の目盛りまで水を入れ、クエン酸(またはお酢)を5g(小さじ1杯)加えてよく混ぜクエン酸水を作ります。
- ② 電源を入れて沸騰させてお湯を捨てます。5分経ってから水を600MAXのところまで入れて再度沸騰させクエン酸のニオイがなくなるまで繰り返します。

【注意】

- ・クエン酸はキッチン用のものをご使用ください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、使用を中止してください。その後、本体が冷えてから、下記の内容をチェックしたうえ、症状が改善しない場合は弊社「ご相談窓口」にお問い合わせください。

状態	予想される原因	対処のしかた
電源が見つからない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	本体から電源コネクタが抜けている。	本体に電源コネクタを差し込んでください。
電源が切れた	空焚きをしてしまった。	冷却するまで待ってください。
	本体から電源プラグ又は電源コネクタが抜けた。	本体に電源プラグ・電源コネクタを差し込んでください。
加熱ができない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が入っていない。	電源ボタンを押して電源を入れてください。
	本体に水が入っていない。	本体に水を入れてください。
保温しない	時間設定をしていない。	時間設定をしてください。(P6)
お湯がぬるい	温度設定が45°Cになっている。	温度設定をし直してください。(P6)
お茶(お湯)が溢れる	水量が最大量を超えている。	600mLを超える水を入れしないでください。
	フルーツなどを入れて最大量を超えている。	先にフルーツを入れてください。全体容量が600mLより少ない容量でご使用ください。

【エラー表示が出たときの対処方法】

< 症状 >

・前回まで使えていたのに、突然エラー表示がでるようになってしまった。

< 対処方法 >

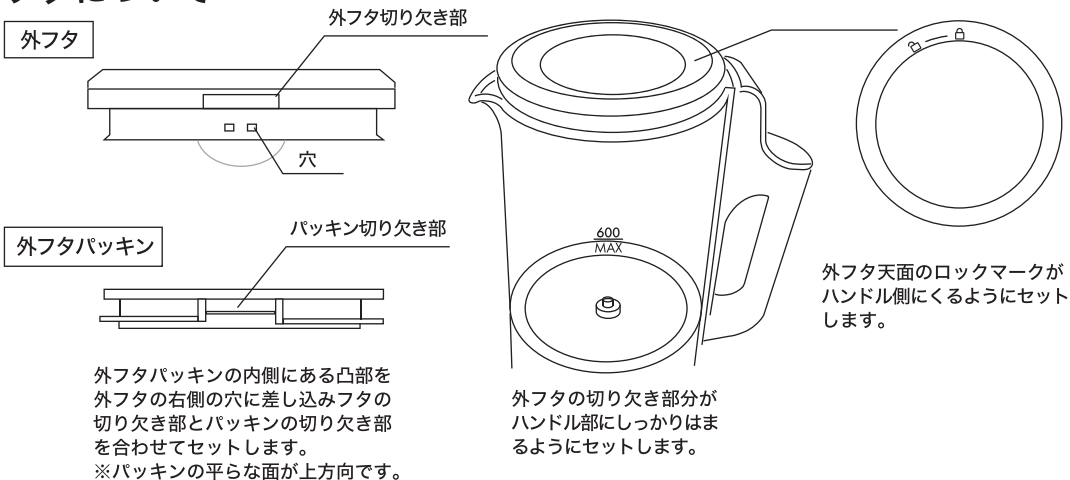
- ①電源開始ボタンを長押しし、電源スイッチをOFFにする。
- ②電源プラグを抜き、5分以上そのままにしてください。
- ③本体が冷めていることを確認し、電源プラグを差し直してご使用ください。

お手入れの方法

お取扱い上の注意

- ⚠️ 洗浄する前に必ずコンセントからプラグを抜き、電源コネクタをソケット差し込み部から抜いてください。ソケット差し込みカバーを必ずソケット部にはめ込んでください。
 - ⚠️ 感電を防ぐ為、本体を水に浸したりぬらさないでください。
 - ⚠️ 表面のお手入れは 湿らせた柔らかい布で本体表面を拭いた後に乾いた布で拭いてください。
 - ⚠️ クレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。
 - ⚠️ 水道水や非蒸留水に含まれるミネラル分が本体の底に付着する場合があります。性能に影響を与えますので定期的に本体内側の洗浄お手入れをしてください。(P8参照)
- ケガ防止の為、お取り扱い前にはヒビや欠けが無いかご確認ください。
 - ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損することがありますので、使用しないでください。
 - ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。
 - ガラスの内面を洗う際、十分ご注意ください。内側から力を入れてタオルを絞る様にヒネリ洗いをしますと、破損し思わぬケガをする危険があります。
 - 破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。
 - 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。

フタについて



1. 保証書について

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
保証期間はお買上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼される時

必ずご相談窓口までご一報ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。

ご相談窓口

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3

<https://www.hario.com>

フリーダイヤル 0120-39-8208

■お問合せ先

【製品について】

お客様センター

フリーダイヤル 0120-39-8208

[平日 10:00 ~ 17:00]